

千里金蘭大学 (所在地: 大阪府吹田市藤白台5-25-1)

事業名

医療的ケアを必要とする重度重複障がい者を有するAYA世代の生涯学習 (オープンカレッジ) -みらい未来-

事業の趣旨・目的

- ・大阪府下を中心として、学校卒業後、学習機会の少ない、重度重複障がい者に対し、「オープンカレッジ」を実施し、学修機会を提供する。
- ・AYA世代の受講生には、「あそび」「まなび」といった同年代の方と同様の体験を通して、その空間が居心地の良い「生きる体験」の場になることを目指す。

事業実施体制・連携先

- ・大阪信愛学院大学,大阪教育大学,千里金蘭大学,関西福祉科学大学の教員、大阪総合医療センター医師・教員10名で構成

主な対象

重度重複障がい者を有するAYA世代の方

活動分野

学習/文化芸術/スポーツ/普及啓発/その他

事業内容

【学生ボランティア】

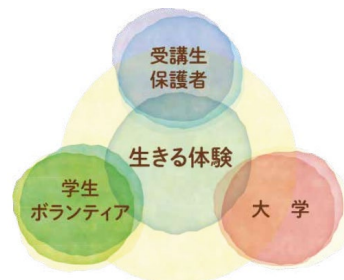
大阪教育大学・大阪信愛学院大学・千里金蘭大学・関西福祉科学大学の4大学に通う大学生で構成

役割: 会場設営・会場案内, 受講生の受講サポート, 受講生との交流
放課後活動の企画・運営
※学生ボランティア講習会を開講

【ボランティア学生育成プログラム】

学生ボランティア養成講座をプログラム化して開講し、ボランティアに主体的・継続的に参加できる人材の育成を行う。

「生きる体験」のinteraction



【学修プログラムの内容】

開催日時

年4回 (9・10・11・12月), 各日の午後開講

開講講座

- 第1回: 開講式・アクティビティ&スポーツ(棒サッカー)
- 第2回: 句会・放課後活動
- 第3回: 陶芸・放課後活動
- 第4回: 修講式・音楽

※放課後活動は、学生ボランティアが企画するイベントであり、受講生との交流の機会を設定する。

【報告会の開催】

テーマ: オープンカレッジ・みらい未来 ~重度重複障害者の生涯学習の可能性~ (案)

開催日時: 2027年1月24日 (予定)

内容: 成果報告

事業終了後の目指す方向性

大阪府下にある複数の大学でコンソーシアムを形成し、行政からの支援を受けられる体制を整備することで、府内で生涯学習を持続的に運営できる環境を構築する。そのために、ボランティア人材を育成するとともに、報告会を実施し、本事業を広く周知し賛同してくれる大学を増やすことを目指す。

その他



2025年度報告書



Instagram



棒サッカー



俳句の成果物



学生ボランティアと一緒に



放課後活動